

# 令和7年 市長・市議会議長 年頭のごあいさつ



つがる市長  
**倉光弘昭**

新年おめでとうございます。市民の皆さま方には、すがすがしい新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本市は今年、市制施行20周年という記念すべき節目を迎えます。これまでのあゆみを振り返り先人たちの業績に感謝するとともに、新たな未来に向かって飛躍する機会とするため、さまざまな記念事業を2カ年にわたり実施することとしています。

昨年は、記念ロゴマークの作製や庁舎などへのPRサインの掲出、大相撲つがる場所などの開催により、市民のさらなる一体感の醸成を図つてきました。また11月3日からスタートしたカウントダウンフォト事業では、多くの市民や市にゆかりのある方のご協力をいただきました。来る2月11日は伊藤鉱業アリーナつがるで記念式典を開催いたしました。

元日には石川県能登半島を震源とするマグニチュード7・6の地震が発生し、震度7の激しい揺れを観測したほか、一時大津波警報が発表され、沿岸に津波が到達しました。このたびの能登半島地震では、多くの方々の尊い命が失われ、家屋の倒壊など計り知れない被害が発生しました。また、9月には石川県お

しますが、大きな節目を市民の皆さまとともに祝うことができることを大変うれしく思っています。令和7年度においても市民の皆さまの記憶に残るさまざまイベントを開催していくままでご期待ください。

昨年を振り返ると依然として世界情勢の不安定化、少子高齢化、エネルギー・物資の安定供給と価格の高騰、災害や気候変動問題への対応など将来的に市民の「日常」を脅かしかねない課題が山積みしている状況にあります。

「ふるさと再構築」をスローガンに掲げ、市長に就任して以来、「人口減少・少子高齢化対策」、「魅力ある農業の推進」並びに「子育て・健康づくり対策の充実」を重点課題と位置づけ、社会情勢の変化に柔軟に対応し

つがるブランド農産物であるメロンをはじめナガイモ、ゴボウなどの根菜類は、品質低下に加え収量が減少する年が続いていましたが、昨年産のメロンは玉の伸び、糖度とも申し分ない仕上がりとなり、リンゴや根菜類も質・量とも順調に生育し、本市産の全国に誇れる高品質な農産物は市場関係者から高評価を得ています。令和6年産米の生産者概算金の目安額は主力3品種とも過去最高値となり、ようやく本来あるべき価格に近づいたことに安堵と喜びを感じたところです。

洋上風力発電事業は、本市にとって新た雇用創出や地域経済の好循環といった波及効果に加え、発電事業者の協力の下で地域課題解決のための地域振興策が期待できることから、この機会を最大限生かし地元事業者が洋上風力事業に参入しやすい環境を整え、新産業の創出と市街地および農業集落における持続可能な活力の創出を図りたいと考えています。

結びに、本年がつがる市と皆さまにとりまして、夢と希望に満ちた、さらなる飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

いて記録的な大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れが相次ぎました。本市においては令和4年に線状降水帯が発生し記録的な大雨を経験したことや、日本海に面している地理的状況などからも、自然災害はいつ・どこで・どのタイミングで発生してもおかしくない状況にあります。そのため、避難所の迅速な設営と運営に関する訓練や物資の確保、千葉県柏市に続く北海道白老町との災害時相互応援協定締結などを通じて、防災対策の強化に努めてまいりました。

近年、大雨や猛暑の影響で、つがるブランド農産物であるメロンをはじめナガイモ、ゴボウなどの根菜類は、品質低下に加え収量が減少する年が続いていましたが、昨年産のメロンは玉の伸び、糖度とも申し分ない仕上がりとなり、リンゴや根菜類も質・量とも順調に生育し、本市産の全国に誇れる高品質な農産物は市場関係者から高評価を得ています。令和6年産米の生産者概算金の目安額は主力3品種とも過去最高値となり、ようやく本来あるべき価格に近づいたことに安堵と喜びを感じたところです。

つ将来を見据えた実効性のあるまちづくりの実現に取り組んできました。任期最終年度となる令和6年度においても重点課題に対する取り組みを継続して実施し、移動販売事業や高齢者タクシー利用助成事業といつた市民との協働のまちづくりによる新たな事業もスタートさせることができました。また、自転車乗車時のヘルメット着用が義務化されたことから、児童生徒の命を守る取り組みの一環として、令和7年度から小中学生自転車用ヘルメット購入費用を助成するための予算措置を行ったところです。

津軽自動車道柏浮田道路の整備や洋上風力発電事業の着手に伴い、本市は大きく変わろうとしています。

洋上風力発電事業は、本市にとって新た雇用創出や地域経済の好循環といった波及効果に加え、発電事業者の協力の下で地域課題解決のための地域振興策が期待できることから、この機会を最大限生かし地元事業者が洋上風力事業に参入しやすい環境を整え、新産業の創出と市街地および農業集落における持続可能な活力の創出を図りたいと考えています。

# 謹賀新年



## つがる市議会議長 木村 良博

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、つがる市議会を代表して、市民の皆さんに謹んでごあいさつを申し上げます。

皆さまには、令和7年の初春を健やかに迎えられましたことをお慶び申し上げるとともに、日頃より市民の皆さんには、市政ならびに市議会に対し温かいご理解とご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、2024年元旦に発生し震度7を観測した能登半島地震、さらには9月に発生した奥能登豪雨など各地域で記録的な大雨がもたらされ、その度重なる災害で家屋の倒壊、河川の氾濫、土砂崩れなどにより多くの命が失われ、甚大な被害が発生しました。災害の復旧復興は少しづつ進

んでいるものの、完全な復興にざいます。年頭にあたり、つがる市議会を代表して、市民の皆さんに謹んでごあいさつを申し上げます。

皆さまには、令和7年の初春を健やかに迎えられましたことをお慶び申し上げるとともに、日頃より市民の皆さんには、市政ならびに市議会に対し温かいご理解とご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。

また、近年の気候は世界的にみましても予測をはるかに上回るような災害が多発し、甚大な被害が発生しています。

その異常気候への対策、備えのために姉妹都市の北海道白老町と「災害時相互応援に関する協定」を結び、災害時の応急復旧に必要な人的・物的の両面で迅速な支援が可能となり、防災体制がより強化され、両市民町民の安心安全の向上となりました。

経済においては、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻によ

るエネルギー市場と食糧市場に大きな影響を与え、世界的な物価の上昇となっています。

このような世界情勢の中で、エネルギーや食糧などの輸入に頼る我が国は、円安も相まって負の波及となり、物価の高騰が続々が増してきます。

しかしながら、昨年の農作物は猛暑、大雨、台風などの目立つた被害もなく順調に生育し、おむね良好の作柄となり安堵しております。特にコメに関しては、前年度のような米価下落をしておりません。特にコメに関しては、前年度のような米価下落をしておりましたが、平成の危惧しております。つがる市の未だ未曾有の高値となり、大変喜ばしく思っています。

さて、本市は次世代を担う若者的人口流出や少子高齢化が進んでいることから、早期の対応が求められております。

また、人口減少問題とともに「2025年問題」は、今日の日本を支えてきた団塊の世代が後期高齢期に入ることで超高齢化社会を迎え、社会保障費の負担が増えることなどが問題視されています。